

システム条件

Stonevoice™ SkyStone v1.x は Skype™ クライアントが同じ PC またはサーバーにインストールされている必要があります。[ここ](#)から SkyStone™ をダウンロードしてください。

SkyStone をインストールする前に Skype をインストールしておいてください。SkyStone が Skype クライアントに正しくログインできるようにインターネット接続が必要です。Skype™ がインターネットにアクセスしたり、SkyStone がテレフォニーサブネットに接続するのをブロックしたり、制限したりするファイヤーウォールを解除しておいてください。

SkyStone v1.x は H.323 と SIP をサポートしており、以下の機能を実現するためにセットアップされています。:

- Skype アカウントから IP 電話を呼び出す
- IP 電話から Skype アカウントを呼び出す
- IP 電話機から Skype アウトを使用し一般公衆回線を呼び出す

最初のステップは、ウェブブラウザからログインすることです。(Internet Explorer か FireFox を推奨):

`http://<skystone server ip>:7505/`

<skystone server ip> は SkyStone マシンの IP アドレスです。デフォルトのユーザー名 (username) とパスワード (password) は、それぞれ admin/admin です。

クイックアプリケーションセットアップ: H323 プロトコル

1) Web 設定画面にログインします。

2) Definitions (定義) -> H.323 patterns (H.323 パターン) で「IP Phone test」(1000) エントリに有効な電話を受ける電話番号と IP-PBX の IP アドレス を入力します (例: 1000@10.1.1.1)

3) Definitions (定義) -> Skype patterns (Skype パターン) で、最初に行った設定ウィザード内で作成し、ログインした会社のメイン Skype アカウント を指定します。これは最初の設定ウィザードで指定したものと全く同じでなければなりません。

4) (オプション) SkyStone を経由して一般公衆回線へ発信できるようにしたいときは、Step3 で設定したアカウントにクレジットを追加しなければなりません。

5) お手元の IP-PBX システムが「8」で始まる番号で SkyStone IP アドレスへ発信したり、SkyStone からの発信を受け付けるように経路を追加します。パラメータは以下の通りです:

- プロトコル (Protocol) : H.323
- コーデック (Codec) : G.711 u-law あるいは a-law
- DTMF relay H.245-alpha

設定例は、SkyStone システムガイドにあります。

これらのステップに従うだけで、SkyStone をテストすることができます。以下をお試してください:

- IP 電話機から「8100」をダイヤルしてください。Skype アカウントの音声テストサービス (echo123) に接続されます。
- IP 電話機から「8200390297482200」をダイヤルすると公衆回線の「00390297482200 (Stonevoice オフィス)」に接続されます。プレフィックス「82」は自動的に除外されます。
- Step3 で設定した Skype アカウントを他の Skype アカウントから呼び出してください。Step2 で設定した IP 電話機に自動的に接続されます。

クイックアプリケーションセットアップ: SIP プロトコル

- 1) SIP プロトコルを有効にするために、Settings (設定) ->SIP parameters (SIP パラメータ) ->BindedIPAddresses で、SkyStone マシンの IP アドレスを指定します。(127.0.0.1 や localhost は使用できません)
- 2) Definitions (定義) ->SIP patterns (SIP パターン) で、「IP Phone test」(2000) エントリに有効な電話を受け取る電話番号と IP-PBX の IP アドレス を入力します(例: 2000@10.1.1.1)
- 3) Definitions (定義) ->Skype patterns (Skype パターン) で、最初に行った設定ウィザード内で作成し、ログインした会社のメイン Skype アカウント を指定します。これは最初の設定ウィザードで指定したものと全く同じでなければなりません。
- 4) (オプション)SkyStone を経由して一般公衆回線へ発信できるようにしたいときは、Step3 で設定したアカウントにクレジットを追加しなければなりません。
- 5)お手元の IP-PBX システムが「8」で始まる番号で SkyStone IP アドレスへ発信し、SkyStone からの発信を受け付けるように経路を追加します。パラメータは以下の通りです:
 - プロトコル (Protocol) : SIP
 - コーデック (Codec) : G.711 u-law あるいは a-law
 - DTMF relay RFC2833

設定例は、SkyStone システムガイドにあります。

これらのステップに従うだけで、SkyStone をテストすることができます。以下をお試しください:

- IP 電話機から「8100」をダイヤルしてください。Skype アカウントの音声テストサービス (echo123) に接続されます。
- IP 電話機から「8200390297482200」をダイヤルすると公衆回線の「00390297482200 (Stonevoice オフィス)」に接続されます。プレフィックス「82」は自動的に除外されます。
- Step3 で設定した Skype アカウントを他の Skype アカウントから呼び出してください。Step2 で設定した IP 電話機に自動的に接続されます。

アシスタンスとコンタクト

SkyStone のインストールと設定手順はシステムガイドにあります。

お問合せ先

株式会社コミュニケーションビジネスアヴェニュー
販売事業部 担当: 木幡
TEL:046-821-3362/FAX:046-821-3306
Email: skystone@cba-japan.com